

NICE

Numazu association for International Communications & Exchanges

発行日 2013年1月15日
発行者 NICE沼津国際交流協会
(企画広報部会)
所在地 沼津市御幸町16番1号
(事務局) 沼津市役所市民協働課内
☎055-934-4717
Fax055-931-2606
<http://www.nice-numazu.org/>



“ことば”の壁を超えた 国際交流



ふれあい部会

国際交流フェア

11月18日(日)サンウェルぬまづ（ぬまづ健康福祉プラザ）4階の多目的ホールにて「国際交流フェア」が開催されました。国際交流フェアは外国や日本の文化とふれあい、理解を深めるという目的で毎年開催しています。

サンウェルぬまづでの開催は今年で2回目になります。フェア前日の準備は暴風雨の中で行われました。図書館からパーテーションを運び出すときには雨・風共に強く、びしょびしょに濡れながらの作業となりましたが、サンウェルぬまづでは屋内ということで順調に準備を進めることができました。寒くないというだけではなく悪天候でも作業ができるという点で、サンウェルぬまづに会場を移した良さを改めて感じました。



当日は前日の暴風雨が嘘のようにカラッと晴れてさわやかな天気となり、およそ400名の来場者がありました。

今年の出展は、外国部門がイラン、インド、インドネシア、台湾、ペルー、沼津高専留学生、日本部門が華道、茶道、箏曲、着装、日本舞踊、そしてカラマズ一部会と岳陽部会の計13ブースでした。



出展者の皆様は民族衣装や楽器を展示したり郷土料理などをふるまったりして、それぞれの

文化を紹介してくださいました。来場者の方々は展示物を見ながら、出展者の説明を興味深そうに聞いていました。また楽しみの一つである試食では、普段食べることができないような料理を味わうことができました。



日本文化の紹介ブースは、やはり外国の方々に人気があり、ちょうど岳陽市から教育研修生として来沼していた楊時良（よう じりょう）さんと周汝君（しゅう けんくん）さんのお二人も、着装ブースで振袖を着て茶道ブースでお抹茶をいただいたり、華道ブースでお花を生けたりと、初めての体験を楽しんでいました。またお二人には岳陽ブースで故郷の説明もしていただきました。



今年初めて沼津高専の留学生によるブースが設けられ、マレーシアやインドネシアなどの留学生たちが模造紙に日本語で国の説明を書いたり、アンケートを行うなどして一生懸命に出身国の紹介をしていました。日本に長くいる留学生たちの日本語が流暢なのでびっくりしました。



ステージ部門では、ハワイアン、日本舞踊、箏曲、太極拳、津軽三味線、インド舞踊、イラダンダンスが華やかに披露されました。



今回初参加の太極拳では、岳陽部会員で太極拳教室の講師でもある工藤氏が2種の踊りを舞ってくださいました。また、津軽三味線は昨年よりもパワーアップし、中学生の男の子が舞いも披露してくれました。紐を使つての早技は目をつむっていると見損ねるほどでした。



どの発表も洗練された技が観客を魅了し、楽しいひと時を過ごすことができました。



来年はカラマズー姉妹都市提携50周年の記念事業と共催になります。平成25年7月21日(日)沼津市民文化センターにて開催されます。会場も開催日も例年と異なるので、また例年と違った趣向で開催できればとカラマズー部会と共同で検討中です。皆様のご来場をお待ちしています。



◆国際スポーツ交流会のお知らせ◆

スポーツを通じて国際交流をしませんか？

バドミントン、バスケットボール
バレーボール、ソフトボール
10人11脚など……

・開催日時：2013年3月10日
13時～16時

・会場：勤労者体育センター

※運動の出来る服装でご参加ください。
体育館シューズ、タオル、飲み物等各自で

岳陽部会

友好都市岳陽市からの教育研修生で、岳陽市外国語学校の英語教師の楊 時良さんと日本語教師の周 苒君さんを講師に迎え「友好都市岳陽講座Ⅰ・Ⅱ」を開催しました。



楊 時良さん

周 苒君さん

岳陽紹介・おもしろ中国語・目の体操等、楽しい雰囲気で行われました。



岳陽講座Ⅰ 中国料理教室

9月30日(日)、第一地区センターで中国料理教室を開催しました。今回のメニューは〈梨と百合根と肉団子のスープ〉〈麻婆豆腐〉〈肉包み蒸し団子〉〈蓮根揚げ〉でした。



特に日本では料理には使わない梨を使ったスープは新鮮でした。梨は皮ごと使うので、皮が口の中に残ると思っていましたが、食べてみると違和感なくシャキシャキした歯ごたえがおいしく新しい発見ができました。

二人の日本語の説明も分かりやすく和気あいあいと楽しい時間を過ごしました。

岳陽講座Ⅱ 中国・岳陽国際理解教室

10月31日(水)、51名の参加を得て市立図書館にて開催しました。

岳陽紹介では現在、観光都市として生まれ変わる市内の観光施設、岳陽楼を始め君山島・汨羅市の屈子祠・龍舟大会・湿地帯など渡り鳥休息地での自然観察等熱く語ってくれました。きれいに整備された市街地始め公共施設、観光地へのアクセス道路の新設・拡張、特に長江に架かる荊岳大橋の完成で、三国志の荊州三峡の西陵峡から三峡ダムへの観光も近くなりました。2020年開港利用客630万人を見込む空港建設等もあり魅力溢れた近代的都市を目指す岳陽。訪岳が益々楽しみになってきました。



春節祭のお知らせ

日時：2013年2月3日(日)

13:00~15:30

場所：第一地区センター

お手伝い出来る方よろしくお願いします。

国際理解教育部会

にほんごスピーチコンテストを終えて

11月11日(日)、沼津市立図書館に於いて、「2012 NICE にほんごスピーチコンテスト」が開催されました。

昨年まで、市からの受託事業「英語&日本語スピーチコンテスト」として行われていましたが、今年度は、NICEの国際理解教育部会が自主事業として運営する、日本語のみのスピーチコンテストとなりました。



当日は、中国やベトナム、マレーシア、モンゴル出身の外国人15名が、日本での体験や自国の文化の紹介を含めたスピーチを行いました。スピーチの中で素敵な歌声を披露されたり、自国の民族衣装を着て堂々とスピーチをされた出場者もいました。また、「日本語を語る会」で日本語を学んでいる方も出場され、それぞれのスピーチは、聴衆をととても惹きつけ、審査員を悩ませるほど中身の濃いものばかりでした。



コンテスト後の交流会も大盛況で、沢山の記念写真を撮り、会話は尽きず、時間が足りないほどでした。残念ながら入賞出来なかった出場

者から、「来年もぜひ出場したい。」という声も聞かれました。



このコンテストをきっかけにして、出場者の皆さんが、さらなる日本語学習に意欲を燃やしてくだされれば幸いです。

来年もぜひ自主事業として開催し、より多くの方々にスピーチを聴いていただきたいと思います。



☆コンテストの結果☆

11/15(木)静岡新聞朝刊に掲載されました!!

優勝

サイ ケン (中国) 「あの時、あの一言」

準優勝

ショウ レイコウ (中国) 「言葉の心遣い」

第三位

ムハマド シャフィク ビン ザカリヤ
(マレーシア) 「マレーシアのことわざ」

カラマズ一部会

Year-End Party

12月2日(日)午後4時～6時、サンウェルぬまづ4階多目的ホールでYear-End Partyが開催されました。雨が降り寒い日でしたが80名近い参加者がゲーム、Yo-Yoパフォーマンス、恒例の仮装コンテストを楽しみました。



“僕、フルーツポンチが欲しい”


[ヨーヨーパフォーマンス]

Yo-Yo performer TAKE-Iguchiさんのスピード感溢れるヨーヨーの妙技に拍手喝采。



[運を引き寄せる人名ビンゴ]
“名前を教えてください”



一等賞♪
“おめでとう！”


[仮装コンテスト]

- 1位 アフロのスケルトン
- 2位 海賊
- 3位 リッチなおばあちゃん
- 4位 サンタガールズ
- 5位 犬

“今年はみなさん気合が入っていましたね！”



[ビンゴゲーム]
“あら、うれしい！何かしらね”

◆募集◆

「広報ぬまづ」英語翻訳のお手伝いができる方を募集しています。

詳しくは事務局までご連絡下さい。

Tel 055-934-4717

〈お詫びと訂正〉

前回のザ・NICE83号の表紙に掲載いたしました石灯籠を贈呈した年が間違っておりましたので訂正させていただきます。

(誤) 1963年 (正) 1970年